平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名　株式会社 プレステージ・インターナショナル　　上場取引所　東
コード番号　4290　URL　http://www.prestigein.com/
代表者　(役職名) 代表取締役　(氏名) 玉上 進一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理統括部長　(氏名) 橋本 幹夫　TEL 03-5213-0220

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日　配当支払開始予定日　平成25年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,430	△15.7	1,281	7.5	1,187	0.2	1,004	44.3
25年3月期第2四半期	12,376	11.6	1,191	7.4	1,184	△0.8	696	△2.8

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　922百万円　(71.1%)　25年3月期第2四半期　539百万円　(35.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	33.44	32.78
25年3月期第2四半期	23.49	23.41

当社は平成25年10月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	16,601	12,264	73.5
25年3月期	15,854	11,256	70.7

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　12,200百万円　25年3月期　11,212百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	7.50	―	7.50	15.00
26年3月期	―	10.00			
26年3月期(予想)			―	4.50	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

1. 配当予想の修正については、本日(平成25年10月30日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 当社は平成25年10月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、26年3月期(予想)における期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△9.2	2,700	13.4	2,750	27.4	2,050	45.4	67.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

当社は平成25年10月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。そのため、平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	30,274,600 株	25年3月期	30,020,400 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	― 株	25年3月期	211,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	30,034,518 株	25年3月期2Q	29,636,958 株

当社は、平成25年10月1日付で1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等並びに業績予想の具体的修正内容は、【添付資料】5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)
決算補足説明資料は平成25年10月30日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

(株式分割について)
当社は、平成25年10月1日付で1株につき2株の株式分割を行っております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 5
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 5
２．四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 8
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 12
（重要な後発事象） …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

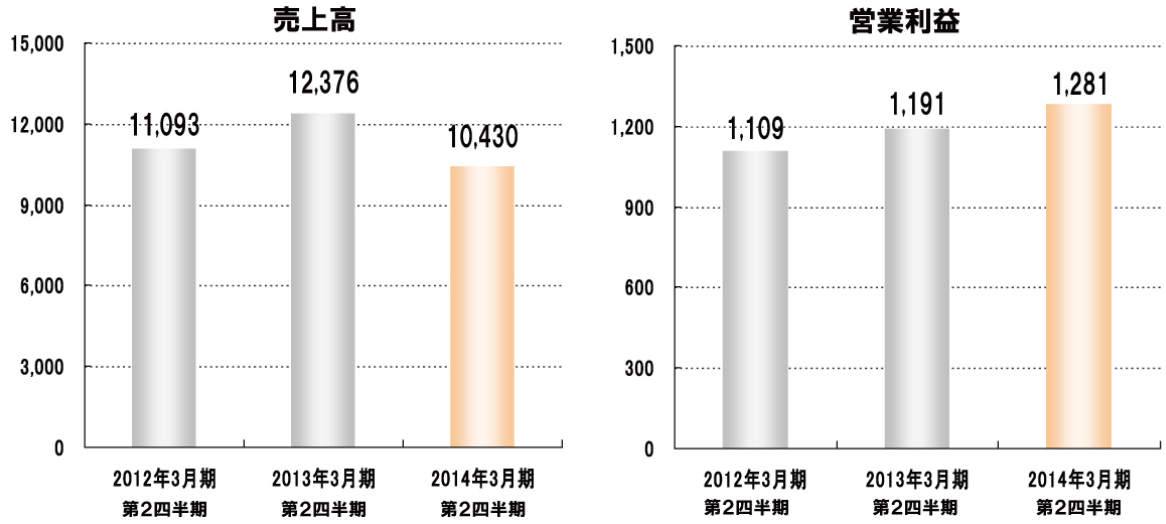
当第２四半期（平成25年４月１日～平成25年９月30日）における日本経済は、世界経済の下振れが懸念されるなど先行き不透明な状況が続く一方で、政府による財政・金融政策を背景に、円安・株高進行による輸出の増加、企業収益の改善など、景気は回復の兆しが見えるようになりました。

このような環境の下、グループ全体としましては、中期事業方針にのっとり、新たなるビジネスモデルと事業インフラの開発に注力してまいりました。営業活動においては、既存クライアントの深耕を軸にしつつ、新ビジネスモデル開発の具現化と注力分野の拡大に向けた新規クライアントの開拓を行ってまいりました。事業インフラの開発においては、平成25年11月に本稼動を予定している山形ＢＰＯガーデンの人材採用・教育をはじめとした体制強化に取り組んでまいりました。

しかしながら、前期よりＮＫＳＪホールディングス株式会社との合弁会社である株式会社プライムアシスタンスに一部業務を移行した影響などにより、当第２四半期の連結売上高は10,430百万円（前年同期比15.7%減）となりました。利益面におきましては、円安進行や原価抑制などへの取り組みが寄与し、営業利益は1,281百万円（前年同期比7.5%増）となりました。経常利益につきましては、株式会社プライムアシスタンスの持分法による投資損失、グループ間の資金取引等の影響による為替差損を営業外費用に計上したため、1,187百万円（前年同期比0.2%増）となりました。なお、当第２四半期純利益は、投資有価証券売却益を計上したことなどから、1,004百万円（前年同期比44.3%増）と大幅に増加しております。

	前第２四半期	当第２四半期		参考 前連結会計年度
売上高	12,376百万円	10,430百万円	（前年同期比15.7%減、1,946百万円減）	24,225百万円
営業利益	1,191百万円	1,281百万円	（前年同期比7.5%増、89百万円増）	2,380百万円
経常利益	1,184百万円	1,187百万円	（前年同期比0.2%増、2百万円増）	2,158百万円
四半期（当期）純利益	696百万円	1,004百万円	（前年同期比44.3%増、308百万円増）	1,409百万円
１株当たり当期純利益	23.49円	33.44円		47.55円

当社は平成25年10月１日付で１株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり当期純利益を算定しております。



●ロードアシスト事業

損害保険会社や自動車メーカー向けにロードサービスを提供しているロードアシスト事業は、損害保険会社向けのサービスにおいて、認知度の向上及びサービス利用増加など既存受託業務は順調に拡大しましたが、前期より業務の一部が合弁会社である株式会社プライムアシスタンスに移行した影響により、減収となりました。

営業利益につきましては、サービス利用に伴う費用の抑制など原価管理の徹底を行うものの、主に株式会社プライムアシスタンスの影響により、減益となりました。

	前第２四半期	当第２四半期
売上高	5,433百万円	3,562百万円
営業利益	564百万円	353百万円
（増減）	（金額）	（率）
売上	－1,871百万円	－34.4％
営業利益	－211百万円	－37.4％

●インシュアランス事業

保険・保証に関する様々な付加価値ソリューションを提供しているインシュアランス事業は、延長保証・メンテナンスプログラムにおいて契約内容の変更を行った影響により、減収となりました。なお、この影響は売上高のみのものであり、利益ベースでの影響はありません。

営業利益につきましては、海外関連事業（クレームエージェントサービス、ヘルスケア・プログラム）が堅調に推移したことに加え、家賃保証プログラムの収益性向上と円安進行が追い風となり、増益となりました。

	前第２四半期	当第２四半期
売上高	3,644百万円	2,675百万円
営業利益	207百万円	282百万円
（増減）	（金額）	（率）
売上	－968百万円	－26.6％
営業利益	＋74百万円	＋35.8％

●CRM事業

国内・海外のコンタクトセンターを提供しているCRM事業は、海外において英国・米国の部門縮小を行いましたが、国内における既存受託業務の拡大と新規受託業務の獲得により、増収となりました。

営業利益につきましては、売上高の拡大に加え、間接費用の抑制を行ったことなどから、増益となりました。

	前第２四半期	当第２四半期
売上高	1,359百万円	1,477百万円
営業利益	128百万円	185百万円
（増減）	（金額）	（率）
売上	＋118百万円	＋8.7％
営業利益	＋56百万円	＋43.7％

●カード事業

米国・香港・中国で、主に日本人駐在員向けにクレジットカード事業を展開しているカード事業は、事業が安定的に推移したことに加え、円安進行が寄与し、増収となりました。なお、カード会員数は、前年同期と比較し、全体的に微増となっております。

営業利益につきましては、原価管理の徹底や円安進行などが奏功し、増益となっております。

	前第２四半期	当第２四半期
売上高	703百万円	937百万円
営業利益	198百万円	282百万円
（増減）	（金額）	（率）
売上	＋234百万円	＋33.3％
営業利益	＋83百万円	＋42.2％

●プロパティアシスト事業

分譲・賃貸マンション・戸建ての占有部の一次修繕とコインパーキングのメンテナンスを提供するプロパティアシスト事業は、不動産向けサービス（ホームアシスト）ならびに駐車場管理会社向けサービス（パークアシスト）における既存受託業務の成長により、増収となりました。

営業利益につきましては、フィールドワーク専門子会社において拠点拡充や機能強化のための先行投資が発生したものの、売上高の拡大や費用の低減などにより、増益となりました。

	前第２四半期	当第２四半期
売上高	936百万円	1,230百万円
営業利益	51百万円	81百万円
（増減）	（金額）	（率）
売上	＋294百万円	＋31.4％
営業利益	＋29百万円	＋56.6％

●IT事業

IT事業におきましては、IT関連子会社において、既存受託業務が堅調に推移し、増収となりました。

営業利益につきましては、売上高の増加に加え、費用の低減が奏功し、増益となりました。

	前第２四半期	当第２四半期
売上高	210百万円	270百万円
営業利益	26百万円	48百万円
（増減）	（金額）	（率）
売上	＋59百万円	＋28.2％
営業利益	＋21百万円	＋83.9％

●派遣・その他事業

派遣・その他事業におきましては、株式会社プライムアシスタンスに対する人材派遣業務が好調に推移し、増収となりました。

営業利益につきましては、売上高の拡大と間接費用の抑制により、増益となりました。

	前第２四半期	当第２四半期
売上高	88百万円	276百万円
営業利益	11百万円	48百万円
（増減）	（金額）	（率）
売上	＋187百万円	＋212.3％
営業利益	＋36百万円	＋309.8％

（２）財政状態に関する説明

〔財政状況〕

当第２四半期末における総資産は、16,601百万円となり前連結会計年度末と比べ747百万円増加となりました。流動資産は受取手形及び売掛金が141百万円増加、有価証券が107百万円増加、立替金が147百万円増加し、流動資産は422百万円増加いたしました。固定資産については、325百万円増加いたしました。

負債に関しましては、支払手形及び買掛金が339百万円減少、未払法人税等が204百万円増加、固定負債のその他が164百万円減少となりました。これらにより負債合計では前連結会計年度末より260百万円減少し、4,336百万円となりました。

また、純資産については、配当支払いが平成25年６月に発生いたしましたが、四半期純利益が1,004百万円であったため前連結会計年度末に比べ1,007百万円増加しております。

〔キャッシュ・フローの状況〕

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、561百万円の収入（前年同期比15.1％増）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益が1,619百万円、減価償却費が246百万円、その他の負債の増加額が115百万円等であり、主なマイナス要因は、仕入債務の減少額が351百万円、投資有価証券売却益が429百万円、法人税等の支払額が416百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、695百万円の支出（前年同期比10.5％減）となりました。主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出が1,219百万円、投資有価証券の売却による収入が479百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、22百万円の収入（前年同期は43百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出が60百万円、配当金の支払額が105百万円、ストックオプションの行使による収入が180百万円等によるものであります。

以上の結果、当第２四半期末における現金及び現金同等物の残高は5,468百万円（前年同期比15.5％増）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月28日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成25年７月31日付「平成26年３月期第１四半期決算短信」にて公表の通期の業績予想を修正いたしましたのでご参照ください。

なお、１株当たり当期純利益につきましては、本資料発表日現在予測可能な株式数の増減を反映させた期中平均株式数を元に算出しております。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,616,258	5,614,722
受取手形及び売掛金	2,471,032	2,612,331
有価証券	172,461	280,203
商品及び製品	8,910	8,443
原材料及び貯蔵品	4,080	6,359
立替金	2,164,902	2,312,684
その他	790,217	811,454
貸倒引当金	△73,059	△69,176
流動資産合計	11,154,804	11,577,022
固定資産		
有形固定資産		
その他（純額）	2,043,927	2,890,084
有形固定資産合計	2,043,927	2,890,084
無形固定資産		
その他	576,369	656,303
無形固定資産合計	576,369	656,303
投資その他の資産		
その他	2,148,681	1,553,721
貸倒引当金	△69,702	△75,783
投資その他の資産合計	2,078,978	1,477,938
固定資産合計	4,699,275	5,024,327
資産合計	15,854,080	16,601,350

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,272,618	933,279
短期借入金	161,850	103,200
未払法人税等	362,479	566,531
賞与引当金	259,965	320,504
その他	2,040,581	2,077,936
流動負債合計	4,097,495	4,001,452
固定負債		
長期借入金	4,600	3,400
退職給付引当金	74,110	79,280
資産除去債務	155,562	151,435
その他	265,319	101,083
固定負債合計	499,592	335,199
負債合計	4,597,088	4,336,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	986,472	1,037,742
資本剰余金	548,435	606,624
利益剰余金	9,217,828	10,109,887
自己株式	△72,267	－
株主資本合計	10,680,468	11,754,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	456,312	211,481
為替換算調整勘定	76,023	234,526
その他の包括利益累計額合計	532,336	446,008
新株予約権	4,129	10,786
少数株主持分	40,056	53,648
純資産合計	11,256,991	12,264,698
負債純資産合計	15,854,080	16,601,350

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	12,376,414	10,430,111
売上原価	10,095,261	7,999,833
売上総利益	2,281,153	2,430,277
販売費及び一般管理費	1,089,190	1,149,031
営業利益	1,191,962	1,281,246
営業外収益		
受取利息	1,458	2,978
有価証券利息	14,041	13,287
受取配当金	3,790	4,098
為替差益	61,956	－
その他	4,313	2,714
営業外収益合計	85,559	23,078
営業外費用		
支払利息	2,563	557
持分法による投資損失	71,835	17,124
為替差損	－	79,948
その他	18,269	19,180
営業外費用合計	92,668	116,810
経常利益	1,184,853	1,187,514
特別利益		
固定資産売却益	－	4,743
投資有価証券売却益	－	429,773
その他	241,910	1,010
特別利益合計	241,910	435,527
特別損失		
固定資産売却損	－	662
減損損失	2,512	－
固定資産圧縮損	241,910	1,010
違約金	2,972	1,942
特別損失合計	247,394	3,614
税金等調整前四半期純利益	1,179,368	1,619,426
法人税、住民税及び事業税	518,980	629,626
法人税等調整額	△32,371	△19,280
法人税等合計	486,609	610,346
少数株主損益調整前四半期純利益	692,759	1,009,080
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△3,270	4,771
四半期純利益	696,030	1,004,308

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	692,759	1,009,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,436	△244,831
為替換算調整勘定	△149,880	158,502
その他の包括利益合計	△153,317	△86,328
四半期包括利益	539,441	922,752
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	542,712	917,980
少数株主に係る四半期包括利益	△3,270	4,771

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,179,368	1,619,426
減価償却費	239,883	246,621
減損損失	2,512	－
のれん償却額	26,701	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	849	3,462
賞与引当金の増減額（△は減少）	107,198	60,334
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,706	5,135
受取利息及び受取配当金	△19,289	△20,364
支払利息	2,563	557
為替差損益（△は益）	△31,795	42,393
持分法による投資損益（△は益）	74,355	17,124
補助金収入	△241,910	△1,010
有形及び無形固定資産売却損益（△は益）	－	△4,080
固定資産圧縮損	241,910	1,010
売上債権の増減額（△は増加）	216,929	△127,784
たな卸資産の増減額（△は増加）	△433	△1,812
その他の資産の増減額（△は増加）	250,351	△170,901
仕入債務の増減額（△は減少）	△37,730	△351,890
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△429,773
その他の負債の増減額（△は減少）	△788,234	115,834
未払消費税等の増減額（△は減少）	△4,367	△62,010
その他	4,531	10,702
小計	1,227,101	952,975
法人税等の支払額	△758,866	△416,870
利息及び配当金の受取額	22,181	26,512
利息の支払額	△2,553	△869
営業活動によるキャッシュ・フロー	487,862	561,748

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△659,392	△1,219,298
投資有価証券の取得による支出	△303,003	△3,087
投資有価証券の売却による収入	－	479,429
投資有価証券の償還による収入	200,000	86,160
有形及び無形固定資産の売却による収入	680	5,126
貸付けによる支出	△30,652	△6,740
貸付金の回収による収入	15,217	4,281
資産除去債務の履行による支出	△5,494	△2,932
関係会社の整理による収入	14,319	－
補助金の受取額	4,182	758
定期預金の預入による支出	△77,600	△135,681
定期預金の払戻による収入	－	97,750
差入保証金の差入による支出	△9,276	△18,149
差入保証金の回収による収入	23,971	17,200
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	50,310	－
その他	△294	△294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△777,030	△695,477
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,370,000	100,800
短期借入金の返済による支出	△1,270,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△49,850	△60,650
配当金の支払額	△100,640	△105,255
少数株主からの払込みによる収入	－	10,020
少数株主への配当金の支払額	－	△1,200
リース債務の返済による支出	△3,813	△1,610
ストックオプションの行使による収入	10,410	180,733
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,893	22,838
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79,609	62,533
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△412,671	△48,357
現金及び現金同等物の期首残高	5,148,116	5,517,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,735,444	5,468,847

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

（株式分割及び定款の一部変更）

当社は、平成25年８月28日開催の取締役会決議に基づき、平成25年10月１日付をもって当社定款の一部を変更し、株式分割を実施いたしました。

１　株式分割及び定款の一部変更の目的

株式の分割を実施し、当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げることにより、流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

なお、この株式分割により、投資単位は実質的に２分の１となります。

２　株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年９月30日最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式１株につき２株の割合をもって分割いたしました。

(2) 発行可能株式総数の増加

平成25年10月１日をもって当社定款の一部を変更、発行可能株式総数を53,376,000株増加し、106,752,000株といたしました。

３　株式分割の時期

平成25年10月１日を効力発生日といたしました。

なお、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して１株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益を算定しております。